

事業シート(令和3年度予算)

事業名	41400 救急医療対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。また、救急医療体制の充実強化を図り、誰もが安心して医療を受けられる環境を作ります。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費	根拠計画					
			目	4	地域医療対策費						
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が休日夜間に急病になった時に受診できる医療体制を整え、安心して暮らせるようにする。	概要	・休日診療所の開設(日・祝・年末年始、医科及び歯科) ・在宅当番医制・病院群輪番制病院(久美愛厚生病院、飛騨市民病院)への運営費の補助 ・救命救急センター(高山赤十字病院)への運営費等の助成 ・24時間電話医療相談の実施や救急早見表の配布などによる適正な救急医療受診の啓発
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	53.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		103,629	98,119	102,067		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(休日診療所使用料、保健衛生費受託事業収入、福祉健康基金繰入等)	34,674	37,211	35,080		
一般財源		68,955	60,908	66,987		
個票枝番	主な事業内容					
	休日診療所の運営	19,086	18,645	16,900		
	24時間電話医療相談	1,922	1,026	3,000		
	在宅当番医制・病院群輪番制病院運営費助成	42,291	42,362	41,977		
	救命救急センター運営費等助成	40,000	35,929	40,000		

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		102,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
106,575	101,817	101,817	△ 250	
36,011	35,274	35,274	194	
70,564	66,543	66,543	△ 444	
査定額	説明			
16,700				
3,000				
41,977				
40,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・休日診療所開設状況 医科 利用者数 1,868人 歯科 利用者数 127人 ・救急医療機関(二次・三次)運営に対する助成 ・24時間電話医療相談の相談件数 1,887件
評価等	・市が休日診療所を開設することにより、救急医療施設が患者の重症度に応じた対応を行うことができた。 ・インフルエンザ流行期に、休日診療所の医師、薬剤師等が二人で対応する2診体制をとったことで、待ち時間の短縮に繋がった。 ・市民が安心して救急医療を受けられる体制整備に寄与した。 ・休日診療所は、インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症が疑われる患者と一般患者の動線が分かれていないため、対策の検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・新型コロナウイルス感染症等の院内感染防止を図るために必要な経費を計上 ・市民等が安心して受診できる診療所運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。また、救急医療体制の充実強化を図り、誰もが安心して医療を受けられる環境を作ります。 ・社会福祉の充実を目指し、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)登録制度の利活用を進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画				
			目	4	地域医療対策費						
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・市内中核病院の医学生から専門医等までに対する切れ目のない支援、就労・医療環境の整備、診療機能の維持等に対する助成
----	--	----	---

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	53.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	176,530	163,975	172,810			
特定財源						
国費()						
県費(地域医療確保事業 1/2)	9,100	8,338	6,360			
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	8,700	9,500	3,130			
一般財源	158,730	146,137	163,320			
個票枝番	主な事業内容					
	医学生実習事業補助金・臨床研修支援事業補助金	16,800	11,127	12,400		
	医師確保支援事業補助金・病院設備整備・院内保育事業運営等補助金	139,400	136,155	127,200		
	放射線治療の教育研究に対する助成・三次周産期医療機関の医師確保に対する助成	17,700	15,357	17,700		
	岐阜大学医学部「地域医療コース」修学に対する支援	2,400	1,200	6,000		
	医学生を対象としたガイダンスへの参加			4,000		
◎ 1	感染症対策のための医療従事者の宿泊に対する助成					
	岐阜大学と連携した産婦人科医療体制の研究(フューチャーデザイン事業)			3,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		172,000
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
239,644	172,710	172,710	△ 100	
36,632	6,215	6,215	△ 145	
203,012	166,495	166,495	3,175	
査定額	説明			
14,600				
127,200				
17,700				
6,000				
3,700				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・市内中核病院の医師確保や医療機器整備等に対する助成 ・市長の推薦により、岐阜大学医学部「地域医療コース」を受験された学生1名が入学し、市では修学資金としての負担金を県へ納付した。
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。 ・「地域医療コース」は将来の医師確保へ向けて効果が期待できる施策であることから、今後より多くの学生への利用促進を図る。
次年度以降の考え方(担当課)	・市内中核病院の医療体制の支援については、ヒアリング等を実施しながら、実態に応じた助成を行う。 ・将来の医師確保へ向けて、引き続き「地域医療コース」の新規入学生及び在校生の修学に必要な予算を確保する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・医師等の育成・確保のための環境整備等、各種施策に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・デンバーへの研修医派遣に対する助成について、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ事業見送り
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和3年度予算)

20_医療課_3

事業名	41410 医療確保等支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規 <input type="checkbox"/> R2拡充 <input type="checkbox"/> その他重要事業 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規 <input type="checkbox"/> R3拡充	予算	会計	1	一般会計	担当課	医療課
枝番・内容	1 感染症対策のための医療従事者の宿泊に対する助成		<input type="checkbox"/> R2新規 <input type="checkbox"/> R2拡充 <input type="checkbox"/> その他重要事業 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規 <input type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費		
						項	1	保健衛生費	内線	2802
						目	4	地域医療対策費	作成年月	R2.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・新型コロナウイルス感染症患者または感染が強く疑われる者に接した医療従事者が、家族等への感染拡大を 방지安心して業務に従事できるよう、宿泊施設利用に要した費用の一部を助成することで、この地域に必要な医療人材を維持・確保する。	概要	・補助対象者：市内の感染症指定医療機関、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入れ病院、宿泊療養施設(後方支援施設)及びこれらの機関や地域外来・検査センターに勤務し、感染が強く疑われる者または患者に接触した者 ・補助対象経費：家族等への感染拡大防止のため自宅等への帰宅を望まず宿泊施設に宿泊した際の経費(食事代等宿泊以外の経費は含めない) ・補助金の額：1泊5千円を上限
----	--	----	--

[参考] H31決算(Do・Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
執行額		
対前年度増減額(決算)		

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	1,000
主な経費	・新型コロナ患者に対応した医療従事者が家族等への感染拡大を防止するために、宿泊施設利用に要した費用に対する助成(一人1泊5千円を上限)	
	対前年度増減額(当初予算)	
		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	目的 ・医療従事者からその家族等への感染拡大防止とその不安の軽減 ・医療機関や医療従事者が負担する宿泊に係る経費の負担の緩和 R3実施内容 ・新型コロナウイルス感染症患者等に接した医療従事者が、宿泊施設を利用する際の宿泊に要する経費への補助
[スケジュール]	・R2年6月補正予算で対応(2,000件×5千円=10,000千円) ・R3年4月～引き続き補助の申請を受け付け(200件×5千円=1,000千円)